

第2日 1月30日(土) 2部

12 総合的な探究の時間部会	部会テーマ	「総合的な探究の時間」の充実に向けて			
内 容	高等学校では、令和元年度より、「総合的な探究の時間」が先行実施されている。実践事例の発表や講話を通して、「総合的な探究の時間」をより充実させるためのポイントについて考える。				
指 導 助 言 者	桐蔭横浜大学	森 朋子	企画・会場係	総合教育センター	齊藤 真史
記 録 係	総合教育センター	飯村 伸子	受 付 係	総合教育センター	渡邊 久子
機 器 係	総合教育センター	福田 智貴	機 器 係	総合教育センター	杉森奈通子

発表

「総合的な探究の時間」の充実

～これから求められる資質・能力の育成を目指して～

総合教育センター研究調査部 齊藤 真史

当センター研究調査部で取り組んだ「総合的な探究の時間」に関する調査研究について、その概要と「総合的な探究の時間」をより充実させるためのポイントについて説明する。

実践発表①

グローバル教育を軸とした探究活動

県立佐野高等学校 大嶋 浩行

本校では、1年生で地域に関する課題研究を行い、2年生ではグローバルな視点での研究に発展させた探究活動を行っている。そして、3年生では自分の進路と結び付けてまとめを行う点が本校の「総合的な探究の時間」の特徴である。今年度は、コロナ渦の中で研究や発表の仕方を工夫している。その取組について報告する。

実践発表②

地域・NPOと連携した探究活動の取組

～探究に外部資源を活かすには～

県立馬頭高等学校 小高 圭美

探究活動においては、外部資源を活用する取組が重視されている。本校で取り組んだ地域資源を活かした探究活動や地域及びNPOと連携した事例について報告する。

指導助言及び講話

「総合的な探究の時間」のデザイン

～教科のつながりを中心として～

桐蔭横浜大学 森 朋子

探究活動は学力の三要素を統合的に扱うことができる重要な時間である。本講話では、教科教育との対比でその特徴と意義、具体的なコツについて話す。